

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復スポーツ学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	臨床柔道整復学・物理療法		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	3年生		学期及び曜時限	後期	教室名	303教室
担当教員	川村智広・仲村剛 岩村一成・林了大・澤卓実	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
柔道整復師が一般的に使用する各種物理療法の原理、方法、適応、禁忌、指導管理、臨床現場の実際を学ぶ。また、最新の物療機器の理解を深める。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験：100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集) 適宜資料の配布を行う						
《授業外における学習方法》						
次回授業内容を確認するため、第1回目授業時に授業計画を配布することにより、学生は事前学習を行うとともに小テストなどで確認する						
《履修に当たっての留意点》						
疑問点は質問し、日々の反復復習をしっかりと行ってください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	後療法の概要を理解する(1)		配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと	
	各コマにおける授業予定	後療法の概要①				
第2回	授業を通じての到達目標	後療法の概要を理解する(2)		配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと	
	各コマにおける授業予定	後療法の概要②				
第3回	授業を通じての到達目標	手技療法を理解する(1)		配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと	
	各コマにおける授業予定	運動器系の疼痛を訴える患者の後療法① (手技療法)				
第4回	授業を通じての到達目標	手技療法を理解する(2)		配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと	
	各コマにおける授業予定	運動器系の疼痛を訴える患者の後療法② (手技療法)				
第5回	授業を通じての到達目標	運動療法を理解する(1)		配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと	
	各コマにおける授業予定	運動器系の疼痛を訴える患者の後療法③ (運動療法)				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動療法を理解する(2)	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	運動器系の疼痛を訴える患者の指導管理		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	物理療法を理解する(1)	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	物理療法について①		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	物理療法を理解する(2)	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	物理療法について②		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	物理療法を理解する(3)	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	物理療法について③		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	物理療法を理解する(4)	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	物理療法について④		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	物理療法を理解する(5)	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	物理療法について⑤		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	物理療法を理解する(6)	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	物理療法について⑥		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	指導管理について理解する(1)	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	指導管理について①		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	指導管理について理解する(2)	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	指導管理について②		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	まとめ	配布プリント 柔道整復学・理論 柔道整復学・実技	事前に教科書(範囲)を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	第1回から第14回までの内容について復習する		